

お寺の子ども会 西教寺進徳だより

西教寺蔵本通支坊 2015.4.12 呉市中央 7-7-13 Tel. 21-2798 E-mail: nikkou@saikyoji.net

3月初参式 入園入学奉告式



シャンピーバルーンチーム広島の皆さん。

三月二十九日(日)は、赤ちゃんの初参式と入園入学奉告式でした。お寺の子ども会からは、犬童千晶さんが入園、町田慈美さんが入学でお参りしてくれました。また、中学生として、子ども会行事に時々参加してきていた萬年容さんがお参りしてくれました。さらに今年は、初めて高校入学(岩崎学さん)、大学入学(岩崎慧さん)もお参りしてくれて、嬉しい式となりました。新しく出来谷さんや田中さんも子ども会に入つて下さる予定です。

さて、四月八日は「花まつり」です。日本ではお釈迦さまのご誕生日として長くお祝いしてきました。一休さんの歌で次のようながあります。

釈迦という いたずら者が世に出でて
多くの者を 迷わするかな

面白いですね。釈迦が多くの者を迷いから目覚めさせたというのなら分かりますが、釈迦が人を迷わせた。でも、よく考えると、迷っていることが分からなかったら、スタートがないわけですから、その先の「さとり」もないですね。

初参式・入園入学奉告式の中で次のような詩を紹介しました。

「生」

ものを取りに 部屋に入つて
何を取りに来たのか 忘れて戻ることがある
戻る途中で ハタと思ひ出すことがあるが
その時は すばらしい
身体が先に この世に 出てしまったのである
その用事が 何であったか いつの日か
思い当たる時のある人は 幸福である
思ひ出せぬまま 僕はすくすくこの世へ戻る

(杉山平二)

私たちは、毎日常生活に追われて忙しくしていますが、いったい何のために生きているのでしょうか。生命の根つこの意味が分からない、その



筒本縁(ゆかり)先生デビュー

問いが解決できていない、そういう生のありかたを仏教では「迷っている」といいます。

私自身、今年の長男の大学入学が機縁となつて、先日ひよつこり二十年間の自分が顔を出了しました。ここ二十年お父さんと慕つてもらい、先生と呼ばれ、ご住職と呼ばれるようになって、分かつたような気になっていましたが、そこにいたのは何ともなっていない昔のままの自分でした。

仏教では、私たちは迷い続けてようやくこの世に出てきたと説き、仏道は、その迷い、迷っているという気づきから始まる、一休さんによるとお釈迦さまは、私たちが迷っていることに気付かせてくださったというわけです。

観音さまのお誕生日、仏さまのお話を聞いて、ビンゴゲームで遊びます。大人も子どももいっしょに楽しめる行事です。お問い合わせお参り下さい。

ごうたんえ 降誕会奉賛
ビンゴゲーム大会

とき：5月30日(土) 13時~15時

1時	おつとめ	三ヶ本銀行 先生
1時20分	お話し	休憩・準備
1時50分	ビンゴゲーム	終了
2時		
3時		

ところ：西教寺蔵本通支坊本堂
呉市中央7-7-13 電 (21) 2798 FAX (21) 2795
E-mail: info@saikyoji.net

参加費：無料
※お念珠・聖典(あれば)ご持参下さい。

◎お子さまがご参加の際は、賞品準備の都合上、上記へ23日(金)までにご一報下さい。

次回お寺の子ども会は、5月30日(土) 13時、降誕会ビンゴゲーム大会です。